

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	糸洲 朝則(公明党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 那覇軍港の移設返還について

那覇港湾施設に関する協議会は、那覇港湾施設に関する協議会、那覇港湾施設受け入れに関する協議会及び県都那覇市の振興に関する協議会と3つの協議会があるが、これは那覇港湾施設の移設を円滑にするための協議会である。いわゆる那覇軍港返還プロセスである。この3つの協議会は現在とまっており、再開して移設及び返還への取り組みを進めるべきだと考えるが、知事の所見を伺います。

#### (2) 牧港補給基地の返還について伺います。

同基地は基地機能の分散移設によって返還されることになっているが、分散移設事業の進捗状況、今後の見通し及び課題について伺います。

#### (3) 防災減災対策について

ア ハザードマップ等、地域防災計画の策定や防災訓練の実態及び今後の取り組みについて

イ 庁舎や学校、病院など災害時に避難拠点となる施設の非常用電源設備や、公衆無線LANの設備などの整備について

ウ 災害時の旅行者、とりわけ外国人旅行者への避難情報の提供や安全対策について

エ 県民生活を支えるライフラインである上下水道施設の耐震化及び老朽化対策について

オ 福祉避難所の確保や福祉サービスの継続等を図るため、障害児者施設、介護施設、児童福祉施設等の耐震化や、非常用自家発電装置の整備について

カ 橋梁や横断歩道橋等の耐震化及び老朽化対策について

キ 県内における「空き家」の実態と対策について

#### (4) 国立自然史博物館の誘致活動の取り組みについて

### 2 高齢ドライバーの「学び直し」について伺います。

沖縄県は高齢化社会、車社会、公共交通の不便さ等、高齢になっても車に頼らざるを得ません。山梨県富士河口湖町の「シニアドライバー支援事業」、愛知県大府市の国立長寿医療センターでの「運転寿命延伸プロジェクト」事業等、先進事例もあります。高齢者の事故を未然に防ぐ視点からも、大事な事業だと考えますが、県の見解を伺います。

### 3 離島振興について

(1) 離島地域超高速ブロードバンドサービスの提供に向けての基幹回線環境整備と早期の面整備について

(2) 海岸漂着ごみの処理対策について

(3) 久米島町の海洋深層水取水設備の拡充並びに研究体制の強化について

(4) 久米島町の海洋温度差発電について

(5) 渡嘉敷村、座間味村における高速船代替船の建造支援について

(6) 渡嘉敷港のフェリーバースの新設整備について

(7) 座間味村、阿嘉、慶良間島地域への駐在所設置について

### 4 教育行政について

(1) 奨学金返済の実態と対応について

## 5 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 雇用政策について

- (1) 「正社員雇用拡大助成金事業」の取り組みと効果及び一括交付金の活用について見通しを伺います。
- (2) 「若年者ジョブトレーニング事業」の効果、今後の取り組みを伺います。

### 2 ドメスティック・バイオレンス(DV)と児童虐待について

- (1) 県内における、DV被害及び児童虐待の現状、対策を伺います。
- (2) 国は虐待を受けている可能性のある子供について全国一斉に安全確認を行うと決めた。また、全国の児童相談所の体制強化に向け、「児童福祉司」をふやすとしている。大変重要な取り組みだと考えるが、県内における安全確認が必要と思われる児童数・対応及び児童福祉司の配置状況・増員について伺います。
- (3) DVや虐待で、心身に深い傷を負った母親と中学生以上の男子と一緒に避難できる施設がなく、避難を諦める事例があると聞くが対策を伺います。

### 3 医療行政について

- (1) 県立精和病院における利用者への退院時の対応について、在宅治療や他施設への転移を進める場合の判断基準を伺います。
- (2) 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業」について内容と効果を伺います。
- (3) 久志診療所の継続について県の支援を伺います。名護市は診療所を市立に移行し、指定管理者制度で運営を続けるとしているが、継続するには財源の確保を含め、切れ目のない支援が必要と考えます。県の対応をお聞かせください。
- (4) 治療上必要と医師が認めた補装具(コルセット等)を製作し支払った代金は後日保険給付分として自己負担分を除く額が支給されます。しかし支払われるのが遅く、高齢者や利用者にとって負担が大きいとのこと。改善できないか伺います。

### 4 教育行政について

- (1) 観光や情報通信分野等の専門学校進学者を対象にした沖縄独自の給付型奨学金は重要な取り組みと考えます。効果及び次年度について伺います。
- (2) 学校現場では、進学における各種奨学金の事務処理が多岐にわたり担当職員(他の職務と兼務)への負担が大きいとのこと。重要な手続であり、その期間奨学金専用の非常勤職員を採用するなど対策が図れないか伺います。
- (3) 学習指導要領が見直され、2020年度から小学校・中学校での英語教育が大きく変わることになります。また、大学入試でも、実用英語技能検定(英検)やTEAPなどの4技能(読む・聞く・話す・書く)を図る民間の英語資格・検定試験を活用する動きが全国で広がっています。教育長の見解と県の対応を伺います。
- (4) 新学習指導要領の全面実施を見据え、2018年から段階的に英語活動及び英語科目が導入されていると聞くが、県内の取り組みを伺います。
- (5) ネーティブスピーカーの発音を子供たちに聞かせることは大変有効であり、県内における外国語指導助手(ALT)の活用は重要と考えます。1校1人(小・中・高)の割合で配置できないか、取り組みを伺います。

### 5 地域防災力の向上について

- (1) 地域における防災士等の防災人材の育成について伺います。
  - (2) 災害時要配慮者支援の体制整備はどうなっているか伺います。
- 6 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	金城 泰邦(公明党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 沖縄県土木建築部のホームページにある委託業務関係の磁気探査関係の「磁気探査業務における管理技術者の資格要件」が本年4月1日より変更することが記載されている。この内容について伺う。
  - (1) これまで資格要件の「⑦ 地質調査技士の資格または測量士(補)の資格を有する技術者、かつ磁気探査の経験を有する技術者」を4月1日より廃止となっている。地質調査技士は土質、地質の専門的知識を有している。また鉛直探査はボーリングが主であり、専門技術を有している地質調査技士を管理技術者から削除する理由が見当たらない。これまで管理技術者として地質調査技士及び測量士が実施した磁気探査業務において、同資格ゆえの瑕疵や重大な問題が生じたことはないと聞いている。これを削除する理由を伺いたい。
  - (2) 資格要件②の技術士は、農業部門「農業土木」、森林部門「森林土木」、水産部門「水産土木」の技術士資格を加えない理由は何か。
  - (3) 安全確保の観点から資格要件④の港湾海洋調査士及び⑥の磁気探査技士については土木的資格として「かつ2級土木施工管理技士以上の資格」を追記すべきでないか。
  - (4) 資格要件⑥の一般社団法人沖縄県磁気探査協会が認定する磁気探査技士の資格について伺う。この一般社団法人沖縄県磁気探査協会の資格試験は、公平に行っているとのことであるが、一般社団法人沖縄県磁気探査協会の会員と非会員の合格数または、合格率を宮古・八重山・本島別に、さらに磁気探査技士の試験の合格点数を伺う。
- 2 公共交通としてのタクシーの活用について
  - (1) タクシーの位置づけについて公共交通という認識があるか。排気ガスによる環境問題への貢献度、県の「低炭素島しょ社会の実現」構想にも合致している。公共交通という位置づけであるべきと考えるがどうか。
  - (2) 公共施設や観光施設でタクシー乗り場を確保することについて、公共施設にタクシー乗り場があれば、マイカーがなくても安心して施設利用ができるし、首里城など観光地でもタクシー利用者は多いが、乗りおり場所に不便を来している。タクシー乗り場の設置が必要と思うがどうか。
- 3 信号機の設置や横断歩道設置など安全・安心のための予算を十分に確保することについて
  - (1) 信号機や横断歩道の設置要望は、道路整備が進む中で県民からの要望がふえている。十分な予算確保について知事の見解を伺う。
- 4 東京2020オリンピック沖縄県聖火リレー推進事業について
  - (1) オリンピックは本来、競技で順位を競うのみでなくスポーツを通して世界各国の友好と平和を築くことが目的であることから、1964年9月7日に沖縄に到着した聖火は、アジア初の聖火到達地であった意義をとどめ、アジアの平和を希求する沖縄をアピールするような記念碑の建立を、当該事業で取り組めないか県の対応を伺う。
- 5 骨髄ドナー助成制度を導入することについて
  - (1) 日本競泳女子のエース・池江璃花子選手の「白血病を公表」に日本中が衝撃を受けた。白血病の治療法は、薬物療法と移植療法に分けられ、移植療法にはドナーが必要であるが、年齢の若い人が対象となるため休業補償が求められている。以前より要望しているが、全国でまだ16都道府県しか「骨髄移植ドナー助成制度」を導入していないのが実情である。以前より要望してきているが、改めてドナー制度の導入を求めるがどうか。
- 6 中高生通学実態調査事業について

(1) 平成28年に「子供の貧困対策」の一環で県が実施した高校生調査では、自由意見の中で高校生本人とその保護者からともに「バス賃の負担を軽減してほしい」との要望が多数を占めていた。実態調査が次年度盛り込まれたが、高校生調査を踏まえると早急な実施が求められていたはずであり、県の対応は遅いと言わざるを得ない。県の見解を伺う。

7 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	瑞慶覧 功(おきなわ)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) インターネット上で蔓延するフェイク(偽)ニュース、ヘイト(憎悪)スピーチが社会問題となっている。所見を伺う。
- (2) 本県が国内外に貢献できるための国際交流、国際貢献を通じた平和の緩衝地帯形成の構想を伺う。

### 2 基地問題について

ことしに入ってから、米軍嘉手納基地において事故が相次ぎ発生し、危険なパラシュート訓練が強行され、通告なしに外来機が相次いで飛来し危険な訓練を行っている。頻発するトラブルに対し、隣接する北谷町議会では5件の抗議決議を可決している。

- (1) 異常事態であるが県の対応、米軍の対応を伺う。
- (2) 県民の命を守るために、米軍嘉手納基地の撤去を求めるべきではないか。

### 3 商工労働部関連について

#### (1) 外国人労働者問題について

外国人労働者の人数が沖縄県では前年に比べ828人ふえ、8138人となった。

- ア 828人の在留資格別内訳と国別の留学生割合を伺う。
- イ 在留資格別で留学生が2365人、どこが受け入れ、どこで授業を受けているのか伺う。
- ウ 政府は5年間で34万人の受け入れを見込んでいる。県内では何人の受け入れを想定しているのか伺う。
- エ 外国人労働者がトラブル等に巻き込まれた場合の相談窓口はどこか。

#### (2) OCVB台北事務所の閉鎖問題について

- ア OCVB台北事務所の閉鎖理由を伺う。
- イ OCVBがこれまで担ってきた業務とその成果、実績を伺う。
- ウ 閉鎖後、業務はどこが担うのか。今後の体制、職員配置について伺う。

### 4 農林水産部関連について

#### (1) 沖縄と台湾の農林水産技術交流について

- ア 農林水産技術交流の目的と意義、歴史変遷を伺う。
- イ 農林水産技術交流の実績と成果を伺う。
- ウ 農林水産技術交流が2015年を最後に中断している理由と今後の方針を伺う。

### 5 文化観光スポーツ関連について

- (1) 台湾観光客の推移と外国人観光客に占める割合(過去10年、2年スパン)
- (2) クルーズ船を誘致し、母港化を図るべきと考えるが所見を伺う。
- (3) 沖縄伝統空手のユネスコ無形文化遺産登録に向けた、沖縄空手振興ビジョンロードマップの概要を伺う。

### 6 企画部関連について

- (1) 那覇空港国際線の改修工事について  
ア 改修事業の進捗状況を伺う。

- イ 到着後の入国審査窓口CIQまでの渡り廊下の距離が長い。ムービングウォーク(歩行用エスカレーター)の設置が必要ではないか、所見を伺う。
- (2) バス駐車場とターミナルの距離が長い。雨天時にはターミナルに横づけできる配慮が必要と考える。所見を伺う。
- 7 子ども生活福祉部関連について  
候補者男女均等法について
  - (1) 沖縄県議会と全国との女性議員の実態を伺う。
  - (2) 沖縄県市町村議会における女性議員数の実態を伺う。
    - ア 女性議員数の比率ランキング(定数、人数)
    - イ 全市町村平均を下回るのは何カ所か(市町村ごと)
  - (3) 「政治分野における男女共同参画推進法」を県はどう認識し、取り組むのか。
- 8 土木建築部関連について
  - (1) 県の2級河川白比川改修工事の進捗状況と今後の計画、課題について伺う。
  - (2) 台風24号による崖崩れ(北谷町吉原の急傾斜地崩壊危険区域内)の復旧工事の進捗状況について伺う。
  - (3) 県道24号線改修工事の進捗状況と今後の計画、課題について伺う。
  - (4) 電線類地中化事業の全体計画概要と進捗状況、課題について伺う
- 9 公安警察関連について  
県民投票の告示日、県民広場で催された集会で右翼の街宣車が大音量で軍歌や進軍ラッパを鳴らし、威圧的に集会を妨害した。
  - (1) 表現の自由を逸脱した犯罪行為ではないか、所見を伺う。
  - (2) 1時間近くもやりたい放題、無法状態であった。警察は何をしていたのか。しっかりと取り締まるべきではないか見解を伺う。

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	次呂久 成崇(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 今後の沖縄振興に向けた取り組みについて

- ア 「新時代沖縄の到来」の経済分野で畜産物、水産物等の県産ブランド化と海外輸出体制を強化するため、高度衛生加工処理施設の整備等を促進するとしているが、具体的な施策について伺う。
- イ 「沖縄らしい優しい社会の構築」の生活分野について、「沖縄県子どもの貧困対策計画」を改定すると述べているが具体的な改定内容について伺う。
- ウ 放課後児童クラブについて、小学校等の公的施設を活用した設置促進等に取り組むとしている。他県と比較して公的施設を活用した県内の放課後児童クラブの設置状況について伺う。また、課題等について伺う。

#### (2) 離島力の向上について

- ア 離島の主要産業であるサトウキビや畜産などの農林水産業の担い手の育成・確保対策・製糖業の経営安定対策・6次産業化の具体的な施策について伺う。
- イ 肉用牛生産の活性化と担い手育成に取り組むための賃貸型畜舎の整備について伺う。

#### (3) 教育振興について

- ア スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置を含め、いじめや不登校、深夜徘徊等の諸問題に対し、具体的にどのように取り組むのか伺う。

#### (4) 南西諸島の自衛隊配備について

- ア 「誇りある豊かさ」の平和分野で沖縄の過重な米軍基地負担の軽減に取り組むと述べているが、南西諸島の自衛隊配備についてはどう考えているのか、知事の見解を伺う。
- イ 2015年の「日米防衛協力のための指針」及び2017年8月17日に外務省のホームページで発表された日米安全保障協議委員会共同発表の中で、南西諸島におけるものも含め自衛隊の体制を強化するために、日米両政府が共同使用を促進することが再確認されているが、県としてどのように認識しているか伺う。
- ウ 防衛省が進めている宮古・八重山での陸上自衛隊駐屯地配備計画は、この日米安全保障協議委員会共同発表でもわかるように、知事が公約で掲げる沖縄の過重な基地負担の軽減を図り、基地の整理縮小を初めとする各種取り組みに逆行していないか。知事の見解を伺う。

### 2 環境行政について

- (1) 自然環境の保全に関する指針で八重山地域の山間部は、大部分が自然環境の厳正な保護を図る区域の評価ランクⅠ及び自然環境の保護・保全を図る区域の評価ランクⅡとなっているということだが、石垣市平得大俣の自衛隊配備予定地はどの評価ランクになっているか伺う。
- (2) この指針の中で、各事業者に対して事業計画立案時や事業の実施時において、指針に基づいた環境への配慮を促すとしている。石垣市平得大俣の自衛隊配備予定地についてどのような対応をしたのか伺う。
- (3) 県は、特定の開発事業地等を対象とした調査は実施していないとのことだが、来月着工予定の石垣市平得大俣の自衛隊配備予定地に県のレッドデータおきなわに記載されている種の保全・保護にどう取り組むのか伺う。
- (4) 沖縄県環境基本条例第5条で事業者の責務について示されているが、事業者が自然環

境を適正に保全するための措置を講じているか、どのようにして県は確認するのか伺う。

### 3 新県立八重山病院について

- (1) 12月から試行運行されている路線バスの運行が今月末で終了するが、試行運行の検証と今後の取り組みについて伺う。
- (2) 現ヘリポートの利用回数の割合は、石垣市、竹富町、与那国町、多良間村でどうなっているのか。また、旧石垣空港跡地への防災拠点大型ヘリポート設置について、各自治体や関係機関との意見調整はその後どうなっているのか伺う。
- (3) 旧県立八重山病院のガジュマル等の樹木を新病院へ移植するなど、新病院周辺の整備について県の見解を伺う。
- (4) 旧病院の備品管理の状況と解体工事に必要な経費等今後の計画について伺う。

### 4 宮古・八重山の県職員住宅について

- (1) 宮古・八重山に赴任する県職員(病院事業局含む)の県職員住宅の現状と入居希望者について伺う。
- (2) 石垣市平得にある沖縄県職員住宅の改築工事について、建てかえではなく大幅改築工事となっているがその経緯と予算、工期等について伺う。
- (3) 八重山の職員住宅改築工事期間の影響について伺う。
- (4) 宮古・八重山の賃貸住宅の平均賃貸状況について把握しているか伺う。また、県職員の民間アパートの賃貸状況の割合等について伺う。
- (5) 宮古・八重山の県職員数(病院事業局含む)は何名か。また、赴任し県職員住宅に入居している割合と住宅手当の総支給額と人数について伺う。
- (6) 宮古・八重山に勤務する県職員(病院事業局含む)の平均給与額について伺う。
- (7) 病院事業局職員を含めた離島で勤務する県職員の住宅環境について、県の見解を伺う。

### 5 県営住宅について

- (1) 現在、浄化槽維持管理費用は自治会費から支出しており自治会費の大きな負担となっている。入居者は、以前から県営住宅の下水道接続について検討するよう依頼しているが、進捗はどうなっているか伺う。
- (2) 県営住宅の入居手続等について伺う。
- (3) 県営住宅の入居申し込みと入居時期、空き室の対応について伺う。

### 6 土木行政について

- (1) 新石垣空港アクセス道路の進捗状況について伺う。
- (2) 県道の道路維持管理について、街路樹及び雑草が伸び景観を損ねているとの声が地元住民や観光客から寄せられるが県の見解を伺う。
- (3) 石垣市平得大俣の自衛隊配備について、県は都市計画法第34条の2に、同法第29条第1項に掲げる開発行為は協議の対象から除かれるとし、自衛隊施設は法第29条第1項第3号公益上必要な建築物のうち政令第21条第26号の項目に該当するため協議が不要としている。一方で「公益」という用語の法律上の用例についてを参照すると、自衛隊施設はこの用例リストには見当たらない。国や県が自衛隊施設を「公益上必要な建築物」とみなす根拠は何か、県の見解を伺う。

### 7 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	瀬長 美佐雄(日本共産党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 「辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票」について
  - (1) 2月24日行われた県民投票の結果と評価及び今後の対応について
  - (2) 条例第11条「情報の提供」について、米軍基地の形成過程を含めた情報提供と若者の投票参加をふやすための努力を求めた。成果を伺う。
- 2 好調な県経済をさらに前進させるために
  - (1) 県内総生産、1人当たりの県民所得、実質賃金の推移、完全失業率の現状など、直近の数値と推移について
  - (2) 自主財源等の税収が伸びている。その推移及び税収の今後の見通しについて
  - (3) 新年度の一括交付金の使途を伺う。国直轄事業の増大と県分の減額への見解。国が市町村へ交付する新交付金の条件、事業内容や県を経ない交付理由について
- 3 消費税は低所得世帯ほど負担増となる最悪の税制である。10%への増税で、見込まれる県民負担の見込みと好調な県経済への悪影響の見込みを伺う。複数税率などに対応する中小業者に不安の声がある。増税の内容と対応する事業所への周知状況、増税の根拠は何か。今の経済状況で増税は見送るべきと国に要請する考えはないか。
- 4 学校へのクーラー設置促進について
  - (1) 小・中・高・支援学校の今年度の設置状況及び、国の補正予算・臨時特例交付金などを活用した新年度の県内の取り組み、県の支援状況について
- 5 農業政策について
  - (1) 食糧自給率の現状と目標達成への取り組みについて
  - (2) 農家の動態、平均年齢、所得、生産額の推移と課題、その対策について
  - (3) 地産地消の取り組み、学校給食やホテル産業への供給は前進しているか。
  - (4) 農業生産力向上や6次産業化推進など、推進体制構築が必要でないか。
- 6 種子法廃止(2018年4月)後、都道府県の対応はどうか。県独自の種の改良・保存や供給体制の現状、引き続き県の責任を堅持し取り組むべきだがどうか。
- 7 県立農業大学の移転整備の取り組みを伺う。
- 8 「誇りある豊かな沖縄」「国際交流」について
  - (1) 翁長知事は、「県民の闘いの歴史」を「誇り」と表現していたと理解している。日本復帰実現や自治権獲得など、島ぐるみの闘いに対する知事の見解と「誇り」を次世代へ引き継ぐ決意を伺う。
  - (2) 「万国津梁会議」の設置目的と期待される役割について
  - (3) 「世界のウチナーネットワークの構築」の新年度事業について
  - (4) 世界のウチナーネットワークセンターの検討状況について
- 9 米軍基地問題について
  - (1) 昨年来の米軍基地、軍事訓練、軍人・軍属による事件・事故、犯罪と被害状況、対応を伺う。  
日米地位協定の抜本改定の取り組み。緊急に実現すべき項目は何か。世論の高まりへの見解について
- 10 豊見城市の交通網整備・安全対策について

(1) 市内県道の整備計画と進捗状況について

(2) 根差部入口の信号機設置について

(3) 瀬長島利用者が増大し交通渋滞が深刻となっている。観光客や埋立工事車両の関係もあり、市と協議して対策を検討すべき。渋滞解消策について抜本的対策の将来構想を伺う。

11 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月27日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	亀濱 玲子(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 新年度の施策について

ア 知事は、新年度「誇りある豊かさ—平和分野—」の中で、「国際災害救援センター」(仮称)の検討を掲げている。その内容について伺う。

イ 新年度施策に、沖縄の地理的特性や歴史、ソフトパワーを生かした「平和の緩衝地帯」の形成を掲げているが、知事のお考え、具体的な取り組みについて伺う。

### 2 教育行政について

#### (1) 昨年12月に開館した新県立図書館について伺う。

ア 「知の拠点」としての新たな魅力・特徴について伺う。

イ 誰もが気軽に利用できるために、借りた書籍の返却について、離島を含め県内自治体の図書館でも可能なシステムを実現していただきたい。

ウ 図書館未設置町村へ移動図書館「空とぶ図書館」の拡充を図っていただきたい。

#### (2) 新規事業として「中高生通学実態調査」の内容と支援の拡充へのお考えを伺う。

#### (3) 中高生の大会派遣費補助事業の拡充と今後の方向性について伺う。

#### (4) 沖縄県天然記念物「宮古馬」の保存について、取り組みと今後の方向性について伺う。

### 3 福祉行政について

(1) 妊娠期からのつながるしくみ調査事業と、全市町村の「母子健康包括支援センター」の充実へどのように生かされるのか伺う。

#### (2) 児童相談所の状況と課題について伺う。

ア 中央児相と各分室、市町村の役割と連携、課題について伺う。

イ 初動対応チーム体制と児童福祉司等課題について伺う。

ウ 警察との協議会の設置状況、課題について伺う。

### 4 子宮頸がんワクチン副反応被害者への支援、取り組みについて伺う。

(1) 県内41市町村における接種時の「予診票」の長期保存の状況について伺う。

(2) 県内41市町村において、予防接種した方の数、これまでの調査人数、課題について伺う。現在の状況を把握するため、再調査の必要性について伺う。

(3) 県外での治療にかかる渡航費や宿泊費の支援について伺う。

(4) 県内協力病院等における連携システム(共通チェックリスト等による)の構築について伺う。

### 5 農林水産業の振興について

(1) 「農林水産物流通条件不利性解消事業」の実績と課題、新年度の取り組みについて伺う。

(2) 畜産振興と獣医師不足の課題について対応を伺う。

(3) サトウキビ農家の高齢化が進む中、ハーベスタ利用率は上がる一方、利用料が農家の負担となっている。補助事業の目的に照らし、減額を検討する時期なのではないか伺う。

### 6 宮古島への陸上自衛隊基地建設計画について

(1) 市民団体の情報開示請求による土質調査結果から、宮古島千代田地区の陸自駐屯地、

ミサイル基地建設工事、造成現場の地下で「空洞」が見つかった問題について伺う。

ア 指摘された空洞の存在について、沖縄防衛局に確認をされたか伺う。

イ 専門家の「防衛局の土質調査は強度や安定性を評価するには不十分。より詳細な空洞調査をせず工事を進めるのはリスク管理面から推奨されない」との指摘について、県の見解を伺う。

ウ 県は、防衛局に対し、工事をとめて空洞の調査を行うよう申し入れていただきたい。対応について伺う。

(2) 千代田地区の建設現場は、地下水流域の上流部に位置し、「活断層の疑いがあるリニアメント」が縦断している可能性が専門家から指摘され、敷設された燃料タンクが、不測の事態に地下水汚染のリスクを負う。県を考えを伺う。

(3) 当初配備がないとされた千代田の「保管庫」は、「弾薬庫」であるということが明らかになった。県は把握されているか伺う。

(4) 城辺保良・七又地区へのミサイル弾薬庫・実弾射撃訓練場等の建設予定について、地域住民を含む市民団体が、防衛省へ申し入れを行った際に明らかになったことに関し伺う。

ア ミサイル弾薬庫は、民家に近い。「保安距離」について、防衛省は何ら明らかにしない。県の見解を伺う。

イ 自衛隊のミサイルを搭載した車両が島中を走り、展開することが明らかとなった。住民生活への影響について県の見解を伺う。

ウ 弾薬庫等建設予定地の保良鉾山にあった里道の存在について、県はどのような認識か伺う。

エ 自衛隊建設計画予定地について、断層や土質調査、環境調査等、県独自の調査を考えていただきたい。対応について伺う。

7 我が会派の代表質問との関連について